

〔主催：財団法人埼玉県建築住宅安全協会〕

後援：県内各特定行政庁〕

『定期報告』は、建築物、建築設備、昇降機並びに遊戯施設のうち、特定行政庁が対象として指定したものについて、損傷や腐食、劣化などによる障害が生じていないか、建築（又は設置）当初の安全性が保たれているか…などについて、資格者の目によるチェックを受けてその結果を報告するとともに、必要があれば適切な措置を講じることで、災害を未然に防止し、利用者の安全を守ることを目的とした、非常に重要な制度です。また、定期的に調（検）査を実施していくことで、劣化の進行抑制にもつながりますので、その意味でも重要なものと言えます。

近年相次いだ事故や事件を教訓に、国土交通省では建

築基準法施行規則の一部（定期報告書の様式）を改正するとともに、調（検）査方法並びに結果の判定基準を新たに告示で定め、平成20年4月から施行されています。

この講習会は、これらの内容と埼玉県内での報告書提出手続きについてご理解いただくためのものです。ご多忙の折りとは存じますが、是非ご参加をお願いします。

また、ご希望の方には、調（検）査の現場において身分証明となる「講習会修了者腕章」を発行します。

なお、建築士の資格で定期報告の業務をされる方には、B若しくはCの「建築設備講習会」についても是非受講していただきますよう、申し添えます。

(1) 開催日時及び会場

(第一次)

講習会名	日時	定員
A 建築物定期報告実務要領講習会	11月9日(水) 10時～17時 (昼食休憩 12時～1時の予定)	150名
B 建築設備定期報告実務要領講習会	11月10日(木) 10時～17時 (昼食休憩 12時半～1時半の予定)	150名

(第二次) *第二次は建築設備が先になります。

講習会名	日時	定員
C 建築設備定期報告実務要領講習会	11月17日(木) 10時～17時 (昼食休憩 12時半～1時半の予定)	150名
D 建築物定期報告実務要領講習会	11月18日(金) 10時～17時 (昼食休憩 12時～1時の予定)	150名

第一次と第二次は同じ内容です。AとC、BとDという組み合わせでも受講可能です。

会場は、いずれも建産連研修センター3階ホール（裏面案内図参照）です。

(2) 受講料

A(D)又はB(C)のどちらかを受講の場合 1日につき2,500円（消費税を含み、(3)のテキスト代は別）

A(D)及びB(C)の両方を受講の場合 2日間で5,000円（同）

*ご都合で欠席されたときは、後日資料をお送りしますが、受講料等の返金は出来ませんのでご了承願います。

(3) テキスト

講習会の別	図書名	発行元
A、D 建築物	特殊建築物等定期調査業務基準（2008年改訂版） 5,000円（税込）	(財)日本建築防災協会 平成20年5月発行
B、C 建築設備	平成20年版 建築設備定期検査業務基準書 4,000円（税込）	(財)日本建築設備・昇降機センター 平成20年5月発行
A～D 共通	定期報告実務要領講習会テキスト 1,000円（税込）	(財)埼玉県建築住宅安全協会 平成21年11月発行

* それぞれのテキストは、21年度、22年度の講習会で使用したものと同じものです。既にお持ちの方は、当日ご持参ください。

* 「基準書」は、平成20年4月の規則改正・告示制定時に改訂発行されたものです。それ以前の講習会で使用していたものは、使用できません。

(4) 受講資格

一級建築士、二級建築士、国土交通大臣指定講習会修了資格者並びに関係行政庁事務担当者

(5) 腕章の発行

ご希望の方には、現地調（検）査の際の身分証明となる『講習会修了者腕章』を、講習会のそれぞれについて発行します。腕章は無料ですが、タテ4cm×ヨコ3cm、正面脱帽、裏面にお名前を記入した写真（イラスト不可）が必要になります（両日受講の場合は2枚必要）。ご希望の方はお申込みの際に申込書と一緒に写真をお送りください。

(6) お申込み方法

① 右頁の申込書に必要事項を記入し、聴講料等所定の金額及び80円切手を貼付したあて先明記の返信用封筒を同封（腕章をご希望の方は(5)の写真も）し、現金書留で10日31日までに必着で郵送願います。折り返し、聴講券、

領収証等をお送りします。

※ 申込書は**お一人1枚**でお願いします。複数の方の受講をご希望の場合は、申込書を複写してお使いください。

- ② 11月1日以降は、直接事務局窓口での受付となります。この場合は①にある返信用封筒は不要となります。最終締切りは、第一次コースが11月2日、第二次コースが11月10日です。
- ③ 期限前でも定員になり次第締め切りますので、お早めにお申込みください。また、講習会当日のお申込みには**応じられません**のでご了承願います。

＜申込書等の送付先＞

☎336-0031

さいたま市南区鹿手袋4-1-7 (建産連会館内)
財団法人 埼玉県建築住宅安全協会
☎048(865)0391 : FAX048(845)6720

(7)その他

- ① 駐車可能台数が少なく、道路向い側の第二駐車場も閉鎖されています。また、近隣はすべて駐車禁止区域です。環境への配慮の観点からも、公共交通機関を利用してご来場くださいますようお願いいたします。
- なお、安全協会及び建産連ともに、違法駐車に対する責任は負いかねますので、あらかじめ御了承願います。
- ② 安全協会に**業務届出**をされている方は、当協会発行の**業務手帳**を忘れずにご持参ください。
- ③ 健康対策として消毒液は用意しますが、**マスクは用意しません**。必要な方は各自で対応をお願いします。

キ リ ト リ

平成23年度 定期報告実務要領講習会申込書

No. _____

下記講習会に、所定の金額を添えて申し込みます。

(ふりがな)

受講者氏名 _____

勤務先会社名 _____

勤務先電話番号 () _____

勤務先所在地 〒 _____

資格の区分	登録又は認定番号
一級建築士	
二級建築士	
認定資格(建築)	
" (設備)	

講習会名		日程	受講希望	建築基準書	設備基準書	安全協会テキスト	腕章発行
(第一次)	A 建築物定期報告実務要領講習会	9日		必要	必要	必要	希望する
	B 建築設備定期報告実務要領講習会	10日					
(第二次)	C 建築設備定期報告実務要領講習会	17日		不要	不要	不要	しない
	D 建築物定期報告実務要領講習会	18日					
(特記連絡事項)							

* 「受講希望」欄は受講を希望される日程に、建築と設備の「基準書」及び「安全協会テキスト」欄は必要・不要のどちらかに、「腕章発行」欄は希望する・しないのどちらかに、それぞれ ○ をしてください。

送金額のご確認表

受講料	1日だけだと	2,500円	チェック欄	円	送金額合計
	2日間受講なら	5,000円			
テキスト代	安全協会テキスト	1,000円			
	建築物業務基準書	5,000円			
	建築設備業務基準書	4,000円		円	円

*お申し込みの内容を「チェック欄」に記入して、金額の確認をお願いします。



